

SIFA ニュース



NO. 123

2024 年度 冬号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

鈴鹿国際交流フェスタ 2025 わいわい春まつり 現在準備中

次回わいわい春まつりに向けて新たなメンバーも加わり、実行委員会がスタートしています。今回会場となる文化会館は、ホールから研修室、和室まで様々な部屋がありますので、どんなことができるのか、意見を出し合い、実現に向けて話し合っています。

次の SIFA ニュースで、詳細をお伝えしますので、今しばらくお待ちください。

とき: 5月18日(日) 10:00-15:30

ところ: 鈴鹿市文化会館、西条中央公園

内容

[お知らせ]

○わいわい春まつり準備中

○新事務所の紹介

[報告]

○ウクライナ料理講座

○ブラジル料理の紹介

○国際理解講座 韓国文化の旅

○日本語能力試験 N2 講座

○冬休みの宿題支援教室

○県・市総合防災訓練への出展

新事務所のご紹介

SIFA が鈴鹿市文化会館 2F に移転し、半年が経ちました。今回、皆さまに新事務所の中を少し紹介いたします。新事務所では、相談コーナーが充実していますのでお気軽にお立ち寄りください。また、情報掲示板では、市民の皆さまの国際交流情報を貼り出すことができます。



↑ カウンター・オープンスペース・パーティション付きのスペースの三か所が相談コーナーです。



↑ 日本語学習教材コーナー。貸出もできます。

※情報コーナーの掲示板は、三重県行政書士会

↑ 市民の皆さまの交流情報を貼り出します。

鈴鹿支部様よりご寄贈いただきました。

ウクライナ料理講座を開催しました！

11月30日（土）、鈴鹿市文化会館調理室にて、国際理解ウクライナ料理講座を開催しました。日本、ブラジル、ペルーの方、28名が参加しました。

可愛らしいウクライナ刺しゅうのブラウスを着た講師柏谷オーリャさんに、ビーツの赤が鮮やかな温まるボルシチ、すりおろしたじゃがいものパンケーキ、彩り豊かでケーキの様なビーツとしめさばのミルフィーユサラダ、デザートにチーズとレーズンのクレープの作り方を教えていただきました。

2022年までは、ウクライナのクリスマスは1月6日か7日でしたが、現在は12月25日に祝っているそうです。クリスマスの前40日間はお肉を食べないそうで、当日は12品の料理を並べて家族みんなで食べる事を教えていただきました。参加者の中には似た風習に共感する人もいれば、新たな発見を通じて理解を深める方もいて、お互いの文化を知る貴重な機会となりました。



ブラジル料理の紹介

ブラジルは暑いイメージがありますが、少し寒い時はカウドヴェルデであったまります。

カウドヴェルデ（緑のポタージュ）

材料:

千切りしたケール:	1枚
カラブレーザ(ピリ辛ソーセージ)(みじん切り):	50g
じゃがいも:	700g
刻んだニンニク:	2片
刻んだ玉ねぎ:	1/2個
イタリアンパセリ:	お好み
万能ねぎ:	お好み
サラダ油:	適量
塩、こしょう:	少々

作り方:

- ① 皮をむいたじゃがいもを塩水で茹でる。
- ② 茹でたじゃがいもをミキサーにかけてペースト状にする。
- ③ ニンニクと玉ねぎを油で炒める。②のじゃがいもを入れて、塩、こしょうで味を調える。
- ④ カラブレーザを炒めておく。
- ⑤ ③を煮込んだら、炒めたカラブレーザ、ケール、イタリアンパセリ、ねぎを入れて出来上がり。



カラブレーザ



国際理解講座

「韓国文化の旅」 ～儒教からウエディングまで～ を開催しました

1月18日(土)、鈴鹿市文化会館にて韓国文化理解講座を開催しました。

「韓国」がテーマの講座は、いつも大変人気ですが、今回も57名もの申し込みがありました。インフルエンザの流行期間にもかかわらず、数名の欠席者を除き、会場はほぼ満員となり、賑やかに講座を開催することができました。

講師は、在日コリアン3世の申 絹愛(シン キョネ)さんで、普段は、司会業や韓国語講師、韓紙工芸講師として活躍されています。

講座では、儒教に基づく日韓文化の違い、映画やドラマから見る韓国の歴史、韓国おすすめスポット、韓国で大人気な日本の文化、日韓ウエディングの違いから見る日韓の違い、そして日本国内での韓国文化など、多岐にわたる内容をお話いただきました。

特に印象的だったのは、儒教の影響で韓国では先祖や親を大切にしている文化が根付いているというお話や、礼に基づく祭事の行事、1歳の年齢差でも敬語を使うこと、一礼の際の手の重ね方が男女で異なる(男性は左手が上)ことなど、興味深い文化的なマナーについての説明でした。

さらに、韓国の「アジュンマ」(おばちゃん)パワーについての話題では、特徴が大阪のおばちゃんに似ているというユーモアあふれるトークに、会場は笑いに包まれました。例えば、山登りをしないのにサンバイザーをして登山ウェアを着ていたり、(ヒョウ柄など)派手な服装やパンチパーマのスタイル、そしてノーメイクでもスキンケアに力を入れて美肌を保つという話題がありました。

また、映画については李氏朝鮮時代、日本統治時代、朝鮮戦争時代、民主化闘争時代のそれぞれに焦点を当てた作品が紹介され、歴史を学ぶ手がかりとして興味深い内容となりました。

他にも、韓国の隠れた観光スポットや、韓国で人気の日本の人物や文化などなど、非常に充実した内容が盛り込まれた講座でした。

最後には多くの質問が飛び交い、参加者のみなさんの関心の高さが伺えました。

次回は、第2弾として、2月15日(土)、申 絹愛さんに韓紙工芸講座をしていただきます♪

日本語能力試験 N2 対策講座

9月5日(木)から11月21日(木)まで、毎週木曜日に鈴鹿市文化会館で日本語能力試験(JLPT)N2※の対策講座を開催し、7名の学習者が参加しました。

本講座では、地域のボランティア教室ではなかなか取り組めないリスニングの練習や、新出語彙の意味を調べその言葉を使った文を考える事で、学びを深めていきました。仕事をしながら学習することは想像以上に大変ですが、皆さん熱心に取り組まれました。

受講された方々が、1人でも多く合格できることを心から願っています。

※N2は、日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語をある程度理解できるレベルとされています。



冬休みの宿題支援教室を開催しました

12月24日(火)・26日(木)の2日間、鈴鹿市文化会館と鈴鹿工業高等専門学校の2会場で、各1回冬休みの宿題支援教室を行いました。今年は、書初めやワークなど、一人では家で取り組むことが難しい宿題を中心に支援しました。

今回、17名の子どもたちが教室に参加しました。ボランティアは14名で、一般の方のほか、大学生や飯野高校の生徒さんにご協力いただきました。



↑筆の運びかたなども細かく支援しました



↑がんばって宿題に取り組む子どもたち

長い書初め半紙に書かなければならず、名前を含め位置取りに苦戦していましたが、集中して取り組んでいました。

夏休みに引き続いて参加した子も多かったので、背が伸びていたり、落ち着いて宿題に取り組んだりする姿を見て、成長を感じられました。

宿題支援教室は、今年の夏休みにも実施する予定です。ご協力いただける方は、SIFAにご連絡ください。

三重県・鈴鹿市総合防災訓練に出展しました

12月21日(土)・22日(日)に、鈴鹿サーキットで開催された三重県・鈴鹿市総合防災訓練にブースを出展しました。これまでに多言語災害ボランティア研修を受講されたボランティアの方にもご協力いただきながら、来場者や他のブース出展者の方々に大規模災害が発生した際、どのように在住外国人に情報提供していくのかをお伝えしました。

具体的には、ピクトグラムや多言語表示、やさしい日本語、翻訳アプリについて紹介したのですが、翻訳アプリ「VoiceTra」を実際に体験して



いただいた際に、「子どものお友達が外国ルーツなので、保護者とのやり取りに使える」と喜んでいらっしゃいました。こうしたツールは、普段から使うことで、災害時にも活用していただけたらと思います。

今後も、市内で開催される防災イベントに参加して、より多くの方に知っていただく機会を設けたいと考えています。



↑翻訳ソフトについて説明しているところ

公益財団法人鈴鹿国際交流協会(SIFA)

〒513-0802 鈴鹿市飯野寺家町 810 鈴鹿市文化会館 2階

TEL:059-383-0724 FAX:059-383-0639 ☒ sifa@mecha.ne.jp

URL:http://www.sifa.suzuka.mie.jp